平成23年度 共同利用・共同研究報告書

研究課題名

脳ゲノム解析に基づいた疾患脳解析による統合失調症の病態解明

中枢神経原発悪性リンパ腫に対するゲノム情報を基盤とした新たな診断学、治療学の展開

FASTsystemを神経科学に適用した新規遺伝子改変マウスの開発

全ゲノム解析情報をベースとした認知症の病態解明

LA遺伝子の発現制御と精神・神経疾患

新規脳腫瘍幹細胞マーカーの同定と治療薬の開発

シヌクレイノパチー脳におけるタンパク質修飾とNUB1の関連

TDPー43、FUS、リボゾームRNA遺伝子転写活性から見る筋萎縮性側索硬化症とパーキンソン認知症の発症機構の解明

V-1遺伝子コンディショナルノックアウトマウスの作製

アルツハイマー病神経変性機構の解明

神経変性疾患におけるメタロチオネイン関連蛋白と重金属の作用機序の解明と創薬への応用

APP細胞内ドメインの神経毒性解明のための、トランスジェニックマウスの作成とその解析

脳神経変性における活性酸素種産生オルガネラの関わり

認知症疾患関連遺伝子の包括的変異探索

筋萎縮性側索硬化症における神経炎症と興奮性神経毒性に関する研究

ドーパミン受容体多重変異マウスを用いた運動調節機能の解明

家族性認知症性神経疾患の原因遺伝子の解析

C57BL/6ES細胞を用いた相同組換えクローンの樹立

神経変性疾患におけるアクアポリン1.4発現の検討

パーキンソン病における心臓交感神経変性のメカニズムに関する研究

Nasu-Hakola病脳におけるミクログリア/脳内マクロファージの病理学的解析

リズム異常とうつ病に関する統合的研究

広汎性発達障害モデルマウスの作製

神経特異的転写調節因子REST結合タンパク質RILPのコンディショナルノックアウトマウスの作製

神経変性疾患におけるoptineurin及び関連タンパク質の研究

大脳皮質高次脳機能とその異常をもたらす神経回路形成基盤の解析

ヒト脳神経疾患における軸索変性制御因子の局在と生化学的性状の解析

胎児性脳腫瘍における染色体19q13. 42-41遺伝子増幅の検索

大脳皮質基底核変性症33例における臨床病理学的検討

ヒト死後脳用いた精神神経機能に関連する遺伝子と蛋白発現解析

ヒトを特徴づける脳比較トランスクリプトーム・比較メチローム解析